

# 第3回川崎区区民会議「だれもがいきいき暮らす部会」次第

日時：平成26年9月2日（火）午後6時30分  
場所：川崎区役所7階 第1会議室

## 1 開会

## 2 部長あいさつ

## 3 議題

(1) 第1回、第2回専門部会の審議内容をふまえた審議課題の選定について（資料1）

(2) 審議スケジュールについて（資料2）

## 4 その他

### 【配布資料】

- 資料1：第1回、第2回専門部会の審議内容をふまえた審議課題の方向性について
- 資料2：審議スケジュールについて
- 別紙1：第5期川崎区区民会議委員名簿
- 別紙2：座席表
- 参考資料1：川崎区区民会議第2回専門部会摘録（両部会）
- 参考資料2：川崎区子育てガイド「さんぽみち」
- 参考資料3：タウンニュース川崎区版（平成26年8月8日号）

# 第1回、第2回専門部会の審議内容をふまえた審議課題の方向性について

第1回、第2回の部会での審議内容をふまえて、以下のような審議課題の方向性が出されました。

本日は、課題解決手法の検討も踏まえて、今後審議する審議課題を2～3つ決定します。

## 《だれもがいきいき暮らす部会》

審議課題の分野	審議課題の具体的な内容・方向性
地域における見守り活動の充実	① 町内会、友愛チーム、民生委員、その他のボランティアなどが行なっている活動の調査と連携の強化
世代間交流の促進	① 世代間交流による子育て支援と、子育て関連団体や事業間の連携強化（子育て支援センター等の実態調査など） ② ボランティア活動における世代間交流の実態把握と促進策の検討 （高齢者と高校生の交流、小中学校のボランティア活動における世代間交流など）
外国人市民が暮らしやすいまちづくり	① 外国人市民を対象とした防災出前講座など

審議課題の選定


## 《地域を育むまちづくり部会》

審議課題の分野	審議課題の具体的な内容・方向性
防災	① 防災マップづくり （災害発生から1日～2日に必要な情報を集めたマップなど） ② 各家庭で家族会議を開き、自助の意識向上を促す取組 （「備える。かわさき」、緊急連絡先カードの活用など）
交通安全	① 通学路のグリーンベルト化 （道路の舗装の緑色化、植栽帯の整備・維持管理など） ② 自転車マナー （スマートフォンを見ながらの走行やタバコを吸いながらの走行などの「ながら運転」の防止など）
公園環境の整備	① 子供の遊び場づくり （公園の役割の再認識、公園の設備整備など） ② 公園の維持管理 （行政と住民が連携した維持管理、清掃活動など）
世代間交流の促進、地域コミュニティの活性化	がっこうの空き教室や町内会館、子ども文化センターを活用した世代間交流の促進、町会加入のきっかけづくり、向こう三軒両隣の復活

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成26年度												
	がつ 4月	がつ 5月	がつ 6月	がつ 7月	がつ 8月	がつ 9月	がつ 10月	がつ 11月	がつ 12月	がつ 1月	がつ 2月	がつ 3月	
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)	だい かい 第1回						だい かい 第2回				だい かい 第3回		だい かい 第4回
くみん かいぎ 区民会議フォーラム											○		
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)			だい かい 第1回	だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回	だい かい 第5回				
ちょうさしんぎ れい 調査審議(例)	しんぎかだい せんてい 審議課題の選定			第3回専門部会で具体的な審議課題が決定した場合、第4回専門部会では審議課題に関する施設等の視察・ヒアリングを検討しています。御要望等あれば、お願いします。									
	しりょう じょうほう しゅうしゅう かんけいきかん ひありんぐ しざつ かだい ぶんせき 資料・情報の収集、関係機関へのヒアリング、視察、課題の分析												
	かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討 ※												
	ちゅうかんほうこくあん と 中間報告(案)の取りまとめ												
らん メモ欄	※1年間で結論・成果が出せる課題は中間報告までにまとめる。 その後、平成27年度1年間で結論が出せそうな課題を部会毎に追加することも可。												

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成27年度												
	がつ 4月	がつ 5月	がつ 6月	がつ 7月	がつ 8月		がつ 10月	がつ 11月	がつ 12月	がつ 1月	がつ 2月	がつ 3月	
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)		だい かい 第1回					だい かい 第2回		だい かい 第3回				だい かい 第4回
くみん かいぎ 区民会議フォーラム									○				
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)	だい かい 第1回			だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回		だい かい 第5回	だい かい 第6回		
ちょうさしんぎ れい 調査審議(例)	かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討												
	さいしゅうほうこくあん と 最終報告(案)の取りまとめ												
らん メモ欄	※平成26年度の審議状況に応じて、適宜、スケジュールを変更することも可。												

第5期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

No.	氏名	分野	推薦団体	部会※	
				地域	いき
1	あかま やすお 赤間 靖夫	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく 川崎区まちづくりクラブ	○	
2	あらい かずなり 新井 一成	こうぼ 公募	—	○	
3	あらい ときこ 新井 トキ子	だんたいすいせん ぼうさいちいきこうつう 団体推薦【(1)防災・地域交通】	かわさきく あんぜん あんしん 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会		○
4	あらまき ゆうこ 荒巻 裕子	くちょうせんニン こ かんけい 区長選任（子ども関係）	—		○
5	いしわた かつろう 石渡 勝朗	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく ほごしかい 川崎区保護司会		○
6	いわせ きぬよ 岩瀬 絹代	こうぼ 公募	—	○	
7	かないわ いきお 金岩 勇夫	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさき ねきし 川崎区歴史ガイド協会	○	
8	ちねん じょあんな 知念 ジョアンナ	くちょうせんニン がいこむしんみん 区長選任（外国人市民）	—		○
9	つかはら はるみ 塚原 晴美	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく きょうぎかい 川崎区PTA協議会	○	
10	てらお ういち 寺尾 宇一	だんたいすいせん ちいきとくせい 団体推薦【(8)地域特性】	かわさきしょうこうかいぎしよ 川崎商工会議所	○	
11	とむら まさふさ 戸村 正房	だんたいすいせん さんぎょう 団体推薦【(5)産業・まちの活力】	かわさき たうんまねーじめんとかかん 川崎区タウンマネージメント機関	○	
12	なかむら きみこ 中村 紀美子	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさきく ぶんか きょうかい 川崎区文化協会		○
13	のせ はるみ 埜瀬 晴美	こうぼ 公募	—	○	
14	ばく ちゃんほ 朴 昌浩	こうぼ 公募	—		○
15	はた としお 畑 敏雄	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさき かわさきく しやかいふくし きょうぎかい 川崎市川崎区社会福祉協議会		○
16	はら ちよこ 原 千代子	くちょうせんニン た ぶんかきょうせい こ かんけい 区長選任（多文化共生、子ども関係）	—		○
17	はらだ あゆむ 原田 歩	だんたいすいせん しぜん せいかつかんきょう 団体推薦【(4)自然・生活環境】	かわさき しみんけんこう もりかいふう もり 川崎区市民健康の森海風の森をMAZUつくる会	○	
18	ふかせ きんのすけ 深瀬 欣之助	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく れんごうちょうないかい 川崎区連合町内会	○	
19	もりわき たくろう 森脇 卓郎	くちょうせんニン こうれいしやかんけい 区長選任（高齢者関係）	—		○
20	やまだ よし たか 山田 義孝	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく みるせい いいん じどう いいん きょうぎかい 川崎区民生委員児童委員協議会		○

※「地域」：地域を育むまちづくり部会、「いき」：だれもがいきいき暮らす部会

だれもがいきいき暮らす部会 座席表

べっし  
別紙2

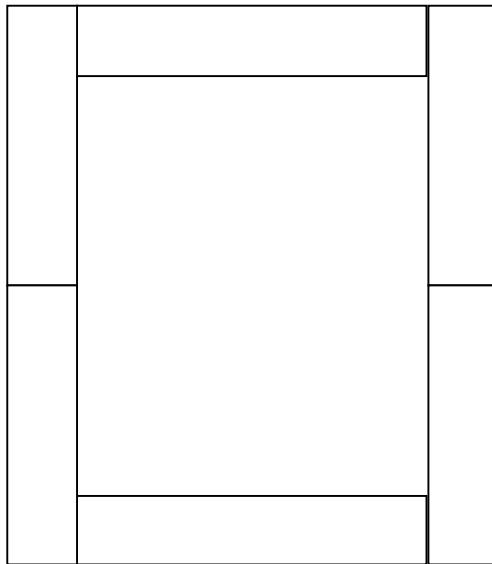
原部会長席  
はらぶかいちちよう

やまだいん  
山田委員

もりわきいん  
森脇委員

はたいいん  
畑委員

ぱくいん  
朴委員



あらいときこいん  
新井トキ子委員

あらまきいん  
荒巻委員

いしわたいん  
石渡委員

ちねんいん  
知念委員

なかむらいん  
中村委員

ながぬまきかくかちちよう  
長沼企画課長

きたざわふくくちちよう  
北沢副区長



じむきよく  
事務局

じむきよく  
事務局



へいせい ねん ど だい かいかわさきく く 民かいぎ ぶかいてきろく  
平成26年度第2回川崎区区民会議だれもがいきいき暮らす部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち か ごご じ ぶん  
日 時：平成26年7月22日（火）午後6時30分

ば しょ かわさきく やくしょ かいかい ぎしつ  
場 所：川崎区役所7階会議室

しゅつせきしや けいしりやく  
出席者（敬称略）

い いん めい  
委員 10名

あらい と き こ あらまきゆうこ いしわたかつろう ちねん じょ あん な なかむらきみこ ぼくちゃんほ  
新井トキ子、荒巻裕子、石渡勝朗、知念ジョアンナ、中村紀美子、朴昌浩、  
はたとしお はらちよこ もりわきたくろう やまだよしあ  
畑敏雄、原千代子、森脇卓郎、山田義孝

さん よ にん  
参与 0人

ぼうちよう にん  
傍聴 0人

かいかい  
1 開会

じむきょく かいぎ せいりつ かいぎ こうかい かいぎ じぜんこうひよう かいぎろく てきろくこうひよう てきろく  
事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の  
かくにん しゃしんさつえい せつめい ぼうちよう う む かくにん はいふしりよう かくにん  
確認、写真撮影を説明。傍聴の有無の確認。配布資料の確認＞

しよくむだいりしや しめい  
2 職務代理者の指名

じむきょく ぶかいちよう しめい むね せつめい  
事務局＜部会長から指名する旨の説明。＞

はらぶかいちよう いしわたいいん ねが おも  
原部会長 石渡委員にお願いしたいと思います。

ぎだい  
3 議題

だい かいせんもんぶかい しんぎないよう かくにん くみんかいぎ とりく かだい しほ こ  
(1) 第1回専門部会の審議内容の確認と区民会議で取り組みたい課題の絞り込みに

ついて

はらぶかいちよう ぎだい しんぎかだい しほりこ じむきょく しりよう せつめい ねが  
原部会長 議題1「審議課題の絞り込みについて」、事務局から資料の説明をお願いします。

じむきょく しりよう しりよう せつめい  
事務局＜資料1、参考資料1～9について説明＞

はらぶかいちよう しりよう しつもん しりよう ほそく  
原部会長 資料についての質問や資料の補足などがありますか。

ちねん いいん がいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ あん けー と  
知念委員 外国人市民代表者会議でもアンケートするということでしたが、どう  
でしょうか。

ぼくいん くみんかいぎ がいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ おこな かさ  
朴委員 区民会議と外国人市民代表者会議で行っていることが重なっていると

いうことや、川崎市のアンケートも重なっていると思います。このため、外国人  
市民代表者会議の委員長に来てもらって話を聞いてみてはどうでしょうか。

原部会長 外国人市民意識実態調査を資料として出してほしいという要望を上  
げたのは私です。このアンケートは外部の委員も入って計画されたものです。  
市の施策に基づいて実施されています。

知念委員 いろいろな言葉でアンケートをすることになるのでしょうか。

原部会長 多言語でアンケートをやると聞いています。朴委員から出された意見  
についてはどうでしょうか。

朴委員 外国人市民代表者会議でもアンケートをやってはどうかという話は出  
ています。外国人市民代表者会議の中でも施策を知っている人とそうでない人  
で温度差があります。区民会議に応募したのは、日本人も含めて議論したいと  
思ったからです。また、区によっても温度差があるので、川崎区から発信する  
といいと思います。

原部会長 外国人市民代表者会議との関係については、区民会議の課題として  
具体的に話し合うということでもいいのでしょうか。区民会議と外国人  
市民代表者会議では目的が異なるのではないのでしょうか。

副区長 外国人市民代表者会議の方に来てもらう等については、区民会議として  
目的をはっきりさせて、皆さんで方法を考えてもらえばいいと思います。

知念委員 アンケートは日本人に対しても実施するのでしょうか。

副区長 外国人だけです。

事務局 別途、市民アンケートは継続的にやっています。

原部会長 今年度の課題について議論を深めていきたいと思います。「1.  
高齢者・障害者・外国人市民という視点からの防災・防犯・防火」について  
ご意見ありますか。

中村委員 その前に「だれもがいきいき暮らす部会」と「地域を育むまちづくり部会」の課題で納得できないことがあります。防災と子育てがバラけているので頭の中が整理できていないと思います。

畑委員 「だれもがいきいき暮らす部会」の1は「防災・防犯・防火」なので、「地域を育むまちづくり部会」が担当した方がいいのではないのでしょうか。また、2の「子育て」も「地域を育むまちづくり部会」ではないのでしょうか。「地域を育むまちづくり部会」の「世代間交流」は「生涯学習」だと思えますし、「自転車マナー」は「交通安全」ではないのでしょうか。タイトルの付け方が適切でないと思います。

事務局 前回の発言をそのまま載せているので、委員が言われたような整理をしていただければと思います。

畑委員 団体から推薦を受けているところもあるので、構成を整理した方がいいと思います。委員の中で、他の部会に行きたいという話も出ています。

中村委員 文化団体から推薦されて参加しているというのもあり、迷っています。1回目は両方の部会に出させていただきました。防災は重要課題だと思いますが、これまでもやってきたことが活かされていないという意見を聞きました。もう一度、よく考えたらどうかと思います。

事務局 全体会で取り敢えずソフトとハードということで分かれてもらい、前回も特にこの部会はこちらだから、と言わずに自由に考えていただいた結果、重複することになっています。部会間の調整はひとまずおいて、この10人が何をやりたいかを考えていただければと思います。

畑委員 これまで議論したことが活かされていないという意見があったということですが、どうでしょうか。積み残しがあるのかどうかを考えた方がいいと思います。

副区長 事務局としては防災での積み残したものはないと感じていますが、他の組織・仕組みもあるので、それらとの関係を考えながら検討していただければ



ばと思います。

中村委員 防災については、ゲリラ豪雨での浸水という恐れがあります。私としては、部会を超えて整理してはどうかと思います。

原部会長 例えば防災については、ハードについてもソフトについても1つの部会でやった方がいいというご意見ですね。

中村委員 そうです。資料1をたたき台として整理してはどうかと思います。

石渡委員 全体会の中で、テーマが重なっても平行してやっていくということをもと認めたと思います。しかし、資料1のように整理されて出てくると矛盾を感じます。このため、全体会で検討する必要があると思います。

例えば「子育て」を「だれもがいきいき暮らす部会」でやっていこうとする、「地域を育むまちづくり部会」では具体的に考えているので、それを汲み取る必要があると思います。つまり、テーマを整理するとともに、委員の所属も整理した方がいいと思います。

畑委員 全体会でA分野、B分野を見て手を上げました。再調整が必要だと思います。

石渡委員 1は「市民という視点からの・・・」というのは防災についての視点ですね。ここからわかるように、こちらの部会は「いきいき暮らす」にこだわっています。もう一方の部会は「まちづくり」にこだわっていると思います。

朴委員 自分は「まちづくり」について興味がありますが、外国籍なのでこちらの部会を選んでみます。ソフトをやってからハードをやるか、その逆かということかと思いますが、重なっているとします。一度、みんなで集まって再確認と再出発をしてはどうかと思います。

畑委員 過去の区民会議では、どうしていたのでしょうか。

石渡委員 過去には課題が重なることはなかった。

ちねんいん ぼうさい かさ  
知念委員 防災は重なっていました。

いしわたいん がいこくじん ぼうさい ぶかい とも い ぶかい  
石渡委員 外国人の防災は子ども部会（すこやか・共に生きる部会）でやりまし  
た。また、本来の防災はまちづくり部会（みんなのまちづくり部会）で取り組  
みました。

ちねんいん ちいき はぐく ぶかい こそだ  
知念委員 「地域を育むまちづくり部会」の「子育て」は、「まちづくり」とい  
うタイトルが適切ではないでしょうか。

はらぶかいちよう たとえ ぼうさい はーど ソフト  
原部会長 例えば防災については、ハードについてもソフトについても1つの  
部会でやった方がいいというご意見で、そのために全体会議をやった方がいい  
ということですね。

なかむらいん まよ ひと おお おも  
中村委員 迷っている人が多いと思います。

やまだいん しぼ ほう  
山田委員 どちらかに絞った方がいいのではないのでしょうか。

ちねんいん れべる あいであ ぎろん  
知念委員 （資料1の）a,b,c のレベルの7つのアイデアから議論してもいいで  
すか。

じむきよく だい ぜろベース かんが おも ぶんや  
事務局 たたき台なのでゼロベースで考えていただければと思います。分野の  
名前の付け方がふさわしくないということもあると思います。例えば、外国人  
や高齢者というテーマであれば、もう一方の部会のことは配慮しなくても結構  
だと思います。全体会でやるともう一度、同じような議論になるかと思っています。

いしわたいん たいとる くふう ひつよう おも く  
石渡委員 タイトルを工夫する必要があると思います。「だれもがいきいき暮ら  
す部会」の1番は「見守り活動」に変えてしまえばいいのではないのでしょうか。  
また、「地域を育むまちづくり部会」の1番は「まちづくり」や「環境整備」  
に、3番目の「世代間交流」も違う言葉にしてはどうでしょうか。例えば  
「町内会の活性化」。4番目は「交通安全」になるのではないのでしょうか。明日  
の部会で事務局に橋渡ししていただければと思います。そういう理解が深まれ  
ば、全体会を敢えてやらなくてもいいと思います。

なかむらいん わたし ていあん く ぶかい ばん ちいき はぐく  
中村委員 私の提案は、「だれもがいきいき暮らす部会」の1番を「地域を育む

まちづくり部会」に移して、「地域を育むまちづくり部会」の3番を「だれもがいきいき暮らす部会」に移すということです。

知念委員 7つを全部やれないので、やりたいことを出してはどうでしょうか。

原部会長 それでは委員のやりたいことについて、ご意見を出していただければと思います。

山田委員 災害時要援護者について前回、私から出しました。登録者は増えましたが、町内会や民生委員の体制が整っていないと思いますので、それを検討していただければと思います。

副区長 おっしゃるように現場では混乱しています。受け入れ体制が整っていません。町内会や自主防災組織で要援護者の状況を把握してもらうことになっていますが、対応が難しく、これらについて調査を始めています。それらと重ならないように検討できればと思います。

畑委員 町内会長をやっている、うちの町内会では要援護者が20名、そのうち民生委員が18名知っています。「ひとり暮らし等高齢者見守り事業」と「災害時要援護者」は重なる部分もあるので、分ける必要があるのかという気もしています。

新井委員 私は安全・安心まちづくり推進協議会から推薦されていますが、民生委員もやっています。災害時要援護者の制度は、民生委員には情報がなから問題だという声があって、名簿がわたるようになりました。東日本大震災では、民生委員が亡くなっている事例が多く、「民生委員さん、まず、家族を守ってください」と言われています。災害時要援護者については、町会の取り組みが先ではないでしょうか。

原部会長 災害時要援護者については、行政でも調査しているということなので、区民会議で取り組むとすると、問題点を整理していただければと思います。

畑委員 これは行政の制度ではないでしょうか。

副区長 地域の協力がないと成り立たない制度だと思っています。

原部会長 今日、問題点が出たと思いますので、次回、整理して出してもらえればと思います。

森脇委員 1についてはそれぞれの団体が1人を他方面から見ていると感じます。なので、横の連携をどうするかが問題であり、それを解決していけばいいのではないのでしょうか。例えば、個人情報について相互連携できるようになればいいのではないのでしょうか。

新井委員 民生委員だけが背負わないというのが必要だと思います。

朴委員 町内会長だけでも背負いきれないと思います。障害者で体に問題はなくとも災害時にパニックになることも想定されます。また、日中独居のこともあります。いろいろな団体が開かれた関係をつくっていく必要があると思います。

新井委員 町会での関わりが整っていないと民生委員は動けない状況です。

原部会長 「高齢者・障害者・外国人市民という視点からの見守り活動について、どのように団体間の連携をつくっていくか」という課題でいいのでしょうか。

畑委員 介護保険の対象は、今後は絞られていると思います。そのため、友愛チームのようなボランティア育成をやらないとお金のない人は生活ができなくなると思います。町内会、民生委員、友愛チームや、それ以外のボランティア活動について調査がされていないと思います。調査して、横のつながりをつくってはどうかと思います。川崎区の社協で調査しようと思っていますが、区民会議でもやるといいのではないのでしょうか。

石渡委員 区民会議として調査するのはいいと思います。1については、a. 災害時要援護者、b. 介護保険、c. 振り込め詐欺防止の3つの見守り活動についての調査・研究することと、町内会の活性化のための他組織との連携強化としてはどうでしょうか。

原部会長 子育てについて提案はありますか。

荒巻委員 子育て支援センターの絵本の読み聞かせでは、おばあちゃんが来ることも多くなっています。そこを通じた世代間交流もあると思います。

原部会長 子育て支援センターの方に来てもらって話を聞いて、世代間交流を検討するというところでどうでしょうか。

石渡委員 子育てフェスタや子育てグループ支援等の事業が個別にやられているのではないかと思います。できれば担当者に来てもらって、事業間の連携がどうなっているか等を聞けるといいのではないのでしょうか。

副区長 わかりました。

原部会長 防災出前講座の資料を出してもらいましたが、既存の施設などで集まっているところで啓発していくことが大事だと思っているので、それを課題にしてはどうかと思っています。

知念委員 「交流」については残っていますか。例えば高齢者と高校生との交流など。

畑委員 そういう事例があれば広げていけばいいのではないのでしょうか。これからボランティアを増やすためには、欠けているところを調査することが大事だと思います。

新井委員 小学校や中学校でも幅広くボランティアは行われていると思います。

原部会長 高校生の単位にもなっているので増えていると思います。3点については課題が出たのではないのでしょうか。

石渡委員 2番目の「c.公園の環境向上」については、「地域を育むまちづくり部会」に持っていった方がいいのではないのでしょうか。一方、世代間交流につ

いてはこちらで議論してはどうでしょうか。

原部会長 「地域を育むまちづくり部会」の1番は「まちづくり、環境整備」という名称変更を提案してもらえればと思います。

中村委員 3点については、議論が深まったので今日のところはいいと思います。

## (2) 審議スケジュールについて

森脇委員 9月の専門部会を10月の全体会議と逆転させてはどうでしょうか。

事務局 スケジュールはあくまで標準的なものなので、順番入れ替えも1つのアイデアだと思います。明日の論議を踏まえて部会長等と協議させていただければと思います。

また、会議に担当者を呼んだり、必要な資料を用意したりということがあればお申し出いただければと思います。

原部会長 本日は今後の審議の仕方も含め、活発な意見が出て建設的だと思いました。お疲れさまでした。

## 4 その他

副区長 資料の作り方に問題はあったかもしれませんが、皆さんの意見をもとに資料をつくり、それを皆さんに活発に議論してもらい、収束したことを喜ばしく思っています。今後も問題がその都度出てくるかと思いますが、今後皆さんのご協力よろしくお願いします。

午後8時40分閉会

(以上)

へいせい ねん どだい かいかわさきく くみんかいぎ ちいき はぐく ぶかいてきろく  
平成26年度第2回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

にち じ へいせい ねん がつ にち すい ごご じ ぶん  
日 時：平成26年7月23日（水）午後6時30分

ば しょ かわさきく やくしょ かいかい ぎしつ  
場 所：川崎区役所7階会議室

しゅつせきしや けいしやうりやく  
出席者（敬称略）

いじん めい  
委員 10名

あかまやすお あらいかずなり いわせきぬよ かないわいさお つかはらはるみ てらおういち とむらまさふさ  
赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、金岩勇夫、塚原晴美、寺尾宇一、戸村正房、  
のせはるみ はらだあゆむ ふかせきのすけ  
埜瀬晴美、原田歩、深瀬欣之助

さんよ にん  
参与 0人

ぼうちやう にん  
傍聴 0人

## 1 開会

じむきょく かいぎ せいりつ かいぎ こうかい かいぎ じぜんこうひやう かいぎろく てきろくこうひやう てきろく  
事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の  
かくにん しゃしんさつえい せつめい ぼうちやう うむ かくにん はいふしりやう かくにん  
確認、写真撮影を説明。傍聴の有無の確認。配布資料の確認＞

## 2 議題

### (1) 第1回専門部会の審議内容の確認と

くみんかいぎ とりく くだい しぼりこ しりやう  
区民会議で取組みたい課題の絞込みについて（資料1）  
とむらぶかいちやう ぎだい だい かいせんもんぶかい しんぎないやう かくにん くみんかいぎ とりく  
戸村部会長 議題1「第1回専門部会の審議内容の確認と区民会議で取組みたい  
くだい しぼりこ じむきょく せつめい ねが  
課題の絞込みについて」事務局から説明をお願いします。

じむきょく しりやう せつめい  
事務局＜資料1について説明＞

とむらぶかいちやう ぜんかい ぎろん ふ ほんじつ すす おも  
戸村部会長 では、前回の議論を踏まえながら本日も進めていきたいと思ひます。  
ぜんかい いけん おお わ おも さいがい  
前回出たご意見としては大きく2つに分けられると思ひます。1つは災害  
まっぶ さくせい さいがいじ たいせい さいがいたいさく こうえん かんきやう  
マップの作成や災害時の体制づくりなどの災害対策、もう1つは公園の環境  
せいび せだいかんこうりゆう こども けんぜんいくせい  
整備や世代間交流などの子供の健全育成です。

まずは災害対策の方から確認してきたいと思ひます。まず災害対策を議論  
するにあたって、川崎市の被害想定を確認した方が良く考え、資料を持っ  
てきました。資料によると、河川堤防被害は全市で13箇所、液状化による建物  
ひがい ぜんし はんすういじやう かわさきく けっか で かわさきく  
被害は全市のうち半数以上が川崎区になる結果が出ています。また、川崎区で  
えんしやうひがい とう こうわんひがい ぼーす  
は、延焼被害3,987棟、港湾被害は17～27バースとなっています。さらに、  
ひなんしや かご にん で げんざい ひなんじよ た  
避難者については1～3日後だと67,689人出るので、現在ある避難所で足りて

いるのかどうかも<sup>かんが</sup>考えなくては<sup>きたくこんなんしや</sup>いけないし、<sup>かわさきえき</sup>帰宅困難者も川崎駅では19,128  
に<sup>で</sup>人出るため、<sup>さまざま</sup>様々な<sup>たいさく</sup>対策が<sup>ひつよう</sup>必要であると<sup>かんが</sup>考えています。<sup>さいがい</sup>災害について<sup>なに</sup>何かご  
いけん<sup>かた</sup>意見のある方は<sup>はつげん</sup>ご発言を<sup>ねが</sup>お願いします。

<sup>かないわいいん</sup>金岩委員 <sup>まえ</sup>この<sup>ごうう</sup>前の<sup>かわさきし</sup>ゲリラ豪雨で川崎市の<sup>すいがい</sup>あちらこちらで<sup>はっせい</sup>水害が発生したとい  
う<sup>に</sup>ニュースを<sup>ゆ</sup>やっていたが、<sup>かわさきく</sup>川崎区では<sup>あた</sup>どの<sup>ひがい</sup>辺りの<sup>おお</sup>被害が<sup>おお</sup>大きかったのでしょ  
うか。

<sup>とむらぶかいちょう</sup>戸村部会長 <sup>しやくしよどお</sup>市役所通りも<sup>かわさきえき</sup>かなり<sup>たいへん</sup>ひどかったらしく、川崎駅も<sup>き</sup>大変だったと聞  
きました。  
<sup>さいがい</sup>また、<sup>まっぶ</sup>災害マップの<sup>さくせい</sup>作成について、<sup>みず</sup>水が<sup>の</sup>飲める<sup>いど</sup>井戸を<sup>さが</sup>探して<sup>かわさき</sup>きましたが、川崎  
<sup>くない</sup>区内では<sup>く</sup>4つでした。

<sup>はらだいいん</sup>原田委員 <sup>しんがんじ</sup>真願寺の<sup>いど</sup>井戸は<sup>の</sup>飲めないはずです。

<sup>とむらぶかいちょう</sup>戸村部会長 <sup>の</sup>飲めない<sup>ばあい</sup>場合は<sup>じょうかそうち</sup>浄化装置を<sup>せっち</sup>設置して<sup>の</sup>飲めるようにするなどの<sup>たいさく</sup>対策  
が<sup>ひつよう</sup>必要かと思<sup>おも</sup>います。<sup>いど</sup>井戸については<sup>いど</sup>全てを<sup>み</sup>見きれて<sup>いど</sup>いないが、<sup>ちようさ</sup>井戸を<sup>いど</sup>調査す  
<sup>ほうほう</sup>る方法はどうすれば<sup>かんが</sup>よいか<sup>かた</sup>考えのある方は<sup>かた</sup>いますか。

<sup>はらだいいん</sup>原田委員 <sup>わたし</sup>私が<sup>むかし</sup>昔<sup>じゅうみん</sup>やったのは、<sup>ある</sup>とにかく<sup>いど</sup>住民みんなで<sup>み</sup>歩きまわって<sup>いど</sup>井戸を見  
つけて<sup>い</sup>きました。<sup>みず</sup>水について<sup>きかん</sup>もしっかりとした<sup>けんさ</sup>機関に<sup>たの</sup>検査を<sup>の</sup>頼み、<sup>いど</sup>飲めるか  
<sup>の</sup>飲めないかの<sup>はんだん</sup>判断を<sup>くだ</sup>下して<sup>そうどう</sup>いったので、<sup>じかん</sup>相当な<sup>おも</sup>時間がかかると<sup>おも</sup>思います。

<sup>あらいいいん</sup>新井委員 <sup>いど</sup>井戸にも<sup>しゅどう</sup>手動のもの<sup>でんげん</sup>と電源が<sup>ひつよう</sup>必要な<sup>もの</sup>物も<sup>おも</sup>あると思<sup>おも</sup>います。<sup>じしん</sup>地震が<sup>き</sup>来た  
<sup>でんき</sup>ら電気は<sup>つか</sup>使えなくなる<sup>せつびてき</sup>かもしれないので、<sup>めん</sup>そういった<sup>しら</sup>設備的な<sup>めん</sup>面も<sup>しら</sup>調べて<sup>い</sup>く  
<sup>ひつよう</sup>必要<sup>ひつよう</sup>があります。

<sup>かないわいいん</sup>金岩委員 <sup>せんぜん</sup>戦前から<sup>てら</sup>ある<sup>すべ</sup>お寺には<sup>いど</sup>全て<sup>おも</sup>井戸があると<sup>おも</sup>思います。

<sup>あかまいいん</sup>赤間委員 <sup>いど</sup>井戸は<sup>ふだん</sup>普段は<sup>ふた</sup>蓋が<sup>おお</sup>してある<sup>おも</sup>ものが多い<sup>おも</sup>と思うので、<sup>いざ</sup>いざという<sup>いざ</sup>ときに  
<sup>きたな</sup>汚<sup>つか</sup>くて<sup>つか</sup>使えない<sup>さいがい</sup>のではない<sup>そな</sup>でしょうか。<sup>えいせいめん</sup>災害に<sup>い</sup>備えて<sup>い</sup>衛生面を<sup>い</sup>維持<sup>い</sup>できれば  
<sup>よ</sup>良いが。

<sup>とむらぶかいちょう</sup>戸村部会長 <sup>まっぶ</sup>マップを<sup>つく</sup>作る<sup>うえ</sup>上で<sup>いど</sup>井戸以外<sup>いど</sup>のことは<sup>し</sup>市や<sup>く</sup>区が<sup>しら</sup>調べ<sup>おも</sup>あげていると思



います。井戸について調査する必要があります。マップの作り方に関しては、区全体のものでなく町会単位の大きさぐらいの詳細なマップがあると良いと思います。簡単でわかりやすい資料を作成する必要もあります。

原田委員 家族会議を開いて家庭での防災意識の共有を図ることは、どの自治体でもやっていると感じます。本日資料を持ってきた山形の事例では、家庭で防災手帳を作成して、幼稚園児などの子供にも持たせているとのことでした。防災手帳の中身は、名前、年齢、電話番号や血液型などの自分や家族の情報、避難時の持ち物チェックリスト、避難時の行動ポイント、災害伝言ダイヤル171の説明などが載っています。

戸村部会長 このようなものは川崎市にもあった気がします。

原田委員 災害時には、こういった手帳が様々な手がかりになると思います。まずは自助として個人が責任を持つ、個人で難しければ家族で責任を持つ、また、向こう三軒両隣の地域や町会で責任を持つなど身近な共助を行い、最後には行政の公助があるという流れの前提で、組織づくりをしっかりとやっていく必要があると思います。

北沢副区長 川崎市では「備える。かわさき」という防災マニュアル冊子をカードのように小さくして持ち歩き用のポータブル版を作成しています。中身は様々な状況への対策や、個人や家族の情報を入力するカード、自宅までの道のりを書くことができるワークシート、災害用伝言ダイヤル171の使い方などが記載されています。

戸村部会長 今の原田委員のお話は、前回も少し議論した災害時の体制づくりの話にもつながると思いますが、やはり行政や消防と町会の連携は必須だと思います。

原田委員 昔は個人情報にあまりうるさくなかったので、町会での消防訓練などのときは、災害時要援護者リストのようなものを民生委員で共有していて、助け出す訓練もしていました。隣の町会との連携などもできていて、体制については昔の方ができていたように思います。

あかまいいん いま こじんじょうほう げんざい ちょうかいちょう みんせいいいん  
赤間委員 今個人情報がうるさいので、現在は町会長と民生委員だけが  
じょうほう も じょうたい おも  
情報を持っている状態だと思います。

きたざわふくくちょう じしゅぼうさいそしき しょうがっこうく たんい  
北沢副区長 自主防災組織というのがあって、小学校区を1単位としてそこに  
ひなん ちいき かたがた こうせい げんざい まんしょん けっこう  
避難してくる地域の方々が構成されています。また、現在はマンションが結構  
まんしょん じちかい じしゅぼうさいそしき  
できていて、マンションの自治会も自主防災組織の1つになります。

また、さいがいじ しえん ひつよう ようえんごしや げんざい とうろくせい さいがい  
災害時に支援が必要な要援護者は、現在は登録制になっていて、災害  
じょうえんごしや しえんせいど そ とうろく りすと  
時要援護者支援制度というものがあり、それに沿って登録をすれば、リストに  
なまえ の りすと じしゅぼうさいそしき ちょうかいちょう  
名前が載るようになります。そのリストを自主防災組織の町会長さんなどに  
はいふ じんせいいいん おな めいぼ も じんせい  
配布をしています。また、民生委員さんも同じような名簿を持っており、民生  
いいん ひごろ さまざま みまも かつどう とうろくしゃ ひろ  
委員さんは日頃から様々な見守り活動もされているので、その登録者よりも広  
はあく  
く把握をしているかもしれません。

いま しえんそしき すこ もんだい ちいき ようえんごしや あんびかくにん しえんたいせい  
今は、その支援組織が少し問題で、地域で要援護者の安否確認など、支援体制  
うご  
ができているところもあれば、なかなかどう動いていいのかわからなくて、  
ぐたいき かつどう むす ちいき じょうきょう じじょう  
具体的な活動に結びついていないところもあります。地域の状況や事情もあ  
げんざい かわさきく きき かんりちいききょうぎかい そしき た あ  
るので、現在は「川崎区危機管理地域協議会」という組織を立ち上げ、そ  
ぶぶん もんだいてん せいり とりく はじめ じしゅ  
うた部分の問題点を整理していくという取組みを始めたところです。自主  
ぼうさいそしき みなさま あんけーと ちょうさ おこな めいぼ かつよう  
防災組織の皆様アンケート調査などを行っており、名簿をどう活用してい  
じつたい き げんざい かいどうま じょうきょう  
るかなどの実態などを聞いており、現在、回答待ちといった状況です。

とむらぶかいちょう ちょうさ よ おも かいどう  
戸村部会長 そういった調査はとても良いと思います。ぜひ回答がまとまったら、  
み おも  
見せていただきたいと思います。

ふかせいいん かわさきく ちいき ひじょう か かん  
深瀬委員 川崎区は地域によって非常に変わってきていると感じます。  
えきまえほんちょう いさご はんぶんいじょう まんしょん となり す  
駅前本町や砂子は半分以上がマンションになっており、隣に住んでいるのが  
だれ し おも げんじょう ちょうかいちょう  
誰かなんて知らないと思います。それが現状です。町会長をやっても、  
こうれいしゃ す ぜんぜんはあく こま  
高齢者がどこに住んでいるのか全然把握できなくて困っています。それで先程  
ふくくちょう い とうろくせい りすと ちょうかいちょう じんせい  
副区長が言われたように登録制になったが、そのリストは町会長と民生  
いいん し ほか し じょうたい さいがい お  
委員が知っているだけで、その他は知らない状態で、いざ災害が起きたとき  
ちょうかいちょう じんせいいいん すべ まわ ぜつたい まわ  
に町会長と民生委員で全て回ることができるかといえば、絶対に回れないと  
おも  
思います。

の せいいいん わたし じんせいいいん たちば はつげん じんせいいいん じぶん たんとうちいき  
埜瀬委員 私は民生委員の立場で発言をすると、民生委員は自分の担当地域の  
はあく ちょうかいすべ はあく ちょうかいちょう りすと み  
みしか把握していなく、町会全ては把握していません。町会長にリストを見

せてほしいと言っても個人情報こじんじょうほうのせいせいでだめだと言われます。

原田委員はらだいいん しかし、自分の受け持ちじぶん うもではないところまで手は回らないて まわと思います。  
民生委員みんせいいいんは250世帯せたいに1人りという形かたちで担当たんとうしています。

埜瀬委員のせいいいん また、マンションなどのオートロックまんしょんの場所おーとろっくには入はいっていけないこと  
も問題もんだいではないかと思おもいます。

寺尾委員てら おいいん 市営団地しえいだんちなども人数にんずうが多いおおと煩わづらわしいということで、棟ごととうに  
自治会じちかいがあると聞きいています。また、マンションまんしょんの管理かんりが不動産屋ふどうさんやなのも、隣となり  
や大家さんおおやと顔かおを合あわせない原因げんいんになっていると感かんじます。

戸村部会長とむらぶかいちょう 要援護者ようえんごしゃの話はなしは、ここですぐけつろんに結論でが出るわけでもないので、  
一旦話いったんはなしを終おえたいと思おもいます。  
続つづいて、マンホールのジャンプ対策まんほーる じゃんぷたいさくについて議論ぎろんしたいと思おもいますが、何か  
アイディアあいでいあをお持もちの方はいらかたっしゃいますか。

寺尾委員てら おいいん 最近さいきんはその対策たいさくのためにチェーンちえーんをつけていると聞きいたことがあり  
ます。ただ大おおきい物ものだけとの話はなしもあるので、全すべてではないと思おもいます。

戸村部会長とむらぶかいちょう マンホールまんほーるについては今後こんごも継続けいぞくてき的に議論ぎろんしていきたいと思おもいま  
す。災害対策さいがいたいさくについて、防災手帳ぼうさいてちょうの工夫くふう、使いやすつかいやすいマップまっぷの作成さくせい、自主防災  
組織そしきなどの体制たいせいづくりや連携れんけいについて話はなしが出でました。また、要援護者対策ようえんごしゃたいさくに  
ついては誰だれもがいきいき暮くらす部会ぶかいでも議論ぎろんをされているとのことなので、  
調ちょうせい整せいしつつ検けんとう討とうしていきたいと思おもいます。

続つづいて、子供こどもの健全育成けんぜんいくせいについて議論ぎろんを進すすめたいと思おもいます。子供こどもの問題もんだいは  
大おおきく分わけると、公園環こうえんかんきょう境せいびの整備せだい、世代間交せだい流かんこうりゅうを前提ぜんていとした学校空がっこうあき教室きょうしつの  
活用かつよう、自転車じてんしゃマナーまなー、向むこう三軒両さんげんりょう隣となり、通学路つうがくろのグリーぐりーんベルト化べるとかの5つだ  
と思おもいます。議論ぎろんに入る前はいに確まえ認かくにんしたいことがあるのですが、前ぜん回かい議論ぎろんに出でた  
通学路つうがくろのグリーぐりーんベべルト化るとかというものは、植栽帯しょくさいたいのことでしょうか。

岩瀬委員いわせいいん 道路どうろの舗装ほそうが緑色みどりいろになっているということです。一部いちぶでは舗装ほそうが剥  
げてしまっている部分ぶぶんもあるので、整備せいびしてもらいたいと思おもいます。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 これは区としてどうしていくのでしょうか。全面的にやっ  
ていくのでしょうか。

きたざわふくくちょう 北沢副区長 申し訳ありませんが、聞いてみないとわからないので、今お答え  
できません。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 そういった道路や植栽の維持管理も課題かもしれません。  
また、自転車マナーについては、他の区などでもよく取りあげられるテーマ  
であり、スマホの普及による事故の多発などが問題になっています。

いわせいいん 岩瀬委員 あとたばこを吸いながらの自転車も多く見かけるし、たばこを持って  
いるときは子供の高さに手があるので危険だと感じます。今日も駅の喫煙所の  
周りにはたばこの吸い殻で汚くなっていました。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 続いて向こう三軒両隣のコミュニティ問題について、何かご  
意見のある方はいますか。

てらおいん 寺尾委員 これも先程防災の方で議論した見守りの話にもつながってくると思  
います。隣にどんな人が住んでいるのかわからないことはやはり問題であるし、  
顔を合わせて挨拶をするなど、顔の見えるコミュニティの形成が必要であると  
感じます。

とむらぶかいちょう 戸村部会長 どのような方法でコミュニティを復活させるかが課題であると思  
います。あまり具体策がなく、難しい問題です。

はらだいいん 原田委員 やはりなんでもいから何かきっかけが必要だと思えます。先程私  
が話した防災手帳や防災マップの作成など、何かしらのきっかけをつくって  
徐々に顔の見える関係づくりをしていくべきです。

また、町会に入っている割合も減少していると思えます。昔は85%くら  
い加入していたが、最近では60%以下のところも珍しくありません。町会組織  
をしっかりと形成し、顔の見える関係づくりをするなどして、町会に加入す  
るメリットを付加させないといけないと思えます。

ふかせいいん 深瀬委員 難しい問題だと思えます。町会の名簿をつくることも許されないこ

げんだい  
の現代で、こういったコミュニティ形成をどこまでできるか予想できません。  
じょじょ  
できることを徐々にやっていくしかないと思います。

あらいいいん  
新井委員 やはり仕組みづくりが重要だと感じます。むかし  
す  
昔はそこに住んでいれば  
ちょうかい  
町会への加入は当たり前であったし、町会に入るメリットがあるような仕組み  
おも  
づくりをしていくしかないと思います。

てら おいいん  
寺尾委員 川崎市の中でも高津区は町会加入率が高いと聞いています。それは  
な  
なぜかといえば、3.11のときの帰宅困難で子供と連絡が取れなかった親が多く  
おや おお  
て、その子供たちを町会の方で面倒を見たという経緯があり、徐々に子育て  
せだい わか せたい  
世代の若い世帯が町会に入り始めたとのことでした。

あらいいいん  
新井委員 町会に入ってもらおうきっかけづくりや仕組みづくりがやはり重要  
す  
です。

とむらぶかいちょう  
戸村部会長 続いて公園環境の整備について、議論を進めたいと思います。  
こうえん  
公園の状況をj確認するために区内の公園を回ってきましたので、そのときの  
しゃしん  
写真を見ながら説明したいと思います。

また、同時に各公園の設備状況なども調べてきました。設備は統一性がな  
く、各公園バラバラな状況で、公園ってなんだろうという根本の定義が抜け  
てい  
ているのではないかと感じました。前回の議論でも出た、①災害時での活用、  
②子供の遊び場、③自然環境の学習の場、④交流の場というこの4つがや  
はり基本になると思います。改めて見てみたら、なぜこっこの公園には給水  
設備があるのに、あっちの公園にはないのだろうか、街路灯はこんなに少ない  
本数で照明の役割を果たせるのだろうかなどといった疑問が湧いてきました。

さらに、無駄に広く利用者の少ない野球場が多くあったり、ボール遊び禁止、  
はなびきんし  
花火禁止の公園があったり、一体子供はどこで遊ぶのかということも感じまし  
た。危険だから規制する気持ちもわかるが、子供がのびのび遊べない環境で  
あることは変えていかないといけないと考えています。

あらいいいん  
新井委員 公園の維持管理を地域住民でやっている地域もあると聞いたことが  
あります。そういった活動や仕組みを広げていくことは良いことだと思います。

はらだいいん  
原田委員 昔、富士見公園をどういった公園にしていくか、住民を集めて

わーくしょっぷをやったことがあったが、集まりが悪くあまり盛りあがらなかつたことがあります。

とむらぶかいちょう ちょうかい かんり こうえん  
戸村部会長 町会で管理している公園はあるのでしょうか。

ふかせいいん こうえん せいそう かつどう  
深瀬委員 小さい公園はほとんど清掃などの活動をしています。

とむらぶかいちょう さいきん かぎ こうえん おお ほーむれすたいさく おも  
戸村部会長 最近鍵をかける公園も多いです。ホームレス対策などだと思  
いますが、規制ばかりで自由度が減ってきていると感じます。  
また、近所の公園などで子供が遊んでいますか。

ふかせいいん あそ こうけい よ み  
深瀬委員 遊んでいる光景は良く見かけます。

とむらぶかいちょう じかん せま さいご がっこう あ きょうしつ りょう  
戸村部会長 時間も迫ってきているので、最後に学校の空き教室を利用した  
世代間交流について議論をしたいと思います。

の せい いん あ きょうしつ つか ぜんてい ひつよう おも  
埜瀬委員 空き教室を使えるという前提が必要だと思います。

とむらぶかいちょう かわさきく がっこう あ きょうしつ  
戸村部会長 そもそも川崎区の学校は空き教室はあるのでしょうか。

てらおい いん あ きょうしつ な  
寺尾委員 空き教室は無いはずです。

はらだいいん あ きょうしつ きゅうしょく た へ や きょうしょくいん こういしつ  
原田委員 空いている教室は給食を食べる部屋にしたり、教職員の更衣室  
として使ったりされています。

とむらぶかいちょう どにち しょう げんざい だんたい か  
戸村部会長 となると土日に使用できるかどうかになるが、現在は団  
体で借りることはできるが、個人には貸出しをしていない状況です。セ  
キュリティの問題などもあるが、もう少し気軽に使える仕組みが必要だ  
と思います。

はらだいいん こうてい か きょうしつ むずか おも  
原田委員 校庭は借りられるが、教室はなかなか難しいと思います。

とむらぶかいちょう きょうしつ かしだ かんり  
戸村部会長 そういった教室の貸出しはどこが管理しているのですか。

きたざわふくく ちょう ちいき しせつかいほういいんかい  
北沢副区長 おそらく地域ごとに施設開放委員会というものがあり、そこが

管理かんりしていると思おもいます（学校によって、行程と体育館が貸出管理の対象）。

戸村部会とむらぶかいちよう長 学校がっこうの空あき教室きょうしつ関係かんけいではなく、世せ代間だいかん交こう流りゅうについて何なにか考かんがえを  
お持もちの方かたはいらっしゃいますか。

深瀬委員ふかせいいん 各町会かくちようかいの町会ちようかい事じ務所むしょですが、比ひ較かく的てき開かい放ほうをしてい  
るにもかかわらず、  
月つきに1回かいてい程度どしか使つかわれなじようきようい状じようきよう況じようきようです。全町会ぜんちようかいには無ないと思おもうが、使つかわれ  
ていない町会ちようかい会館かいかんは多おほいと思おもいます。うまかつようく活かつよう用かつようしていきたいです。

埜瀬委員のせいいいん 最近さいきんは保ほ育園いくえんの待機たいき児じ童どうも多おほく、子こ供どもを育そだてる施し設せつが少すくなくなっ  
ているので、昔むかし保ほ育士いくしさんだかたった方かた々に簡かん単たんな講こう習しゅうを行おこなって、空あき教きよう室しつや町会ちようかい  
会館かいかんなどつかを使つかって子こ供どもを預あずかる学がく童どう的てきな場ばに利り用りようできる仕しく組かんがみ考かんがえたいで  
す。

戸村部会とむらぶかいちよう長 最さい後ごに塚原委員つかはらいいいんは何なにかありまありますか。

塚原委員つかはらいいいん 大だい師し公こう園えんの時とけい計じの時じ間かんが合あってないなおいので直なおしてなお  
もらいたないのだと、  
殿町とのまちの方ほうは防ぼう災さい無む線せんが聞きこえなないらなしいので、何なにとないおな対たい応おうをねがお願ねがいおもしたいと思  
います。

深瀬委員ふかせいいん 防ぼう災さい無む線せんは、試し験けん放ほう送そうはよきく聞きこえてくるが、この前まえの台たい風ふうのとき  
のよかんじんうに、肝かん心じんなときなには何なにも聞きこえてきません。

## (2) 審議スケジュールについて

戸村部会とむらぶかいちよう長 審議スケジュールについて事務局じむきょくから説せつめい明めいお願ねがいします。

事務局 <資料2 について説明>

## 3 その他

特になし

午後8時30分閉会

(以上)